# (19) 日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

#### (11)特許出顧公開番号

# 特開平6-346790

(43)公開日 平成6年(1994)12月20日

(51) Int.Cl.5 F02F 7/00 識別記号 庁内整理番号 FΙ

技術表示箇所

F 1 6 F 15/26

301 F 8503-3G

K 9030-3 J

審査請求 未請求 請求項の数2 FD (全 3 頁)

(21)出願番号

特願平5-164125

(22)出願日

平成5年(1993)6月8日

(71)出願人 000006286

三菱自動車工業株式会社 東京都港区芝五丁目33番8号

(72)発明者 赤羽 敏和

東京都港区芝五丁目33番8号 三菱自動車

工業株式会社内

(72)発明者 大垣 容市

東京都港区芝五丁目33番8号 三菱自動車

工業株式会社内

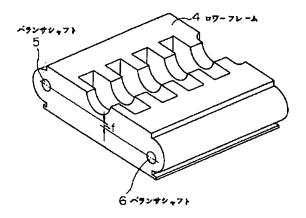
(74)代理人 弁理士 木村 正巳

## (54) 【発明の名称】 パランサシャフト付エンジンのクランクケース構造

#### (57)【要約】

【目的】 ロワーフレームの剛性向上と共に、バランサ シャフトの有無に対する部品の共通化を容易にする。

【構成】 ラダーフレーム型構造のロワーフレーム4 に、左右一対のパランサシャフト5、6を組込む。パラ ンサシャフト5, 6は、各々クランクシャフト2の左右 外側に位置させ、かつ、上下方向にオフセットfを確保 する。



1

# 【特許請求の範囲】

【請求項1】上下方向にオフセットされた左右一対のバ ランサシャフトを備えているパランサシャフト付エンジ ンのクランクケース構造において、クランクシャフトの 軸中心に沿って上下に分割されたクランクケースのラダ ーフレーム型のロワーフレームに、前記左右一対のパラ ンサシャフトを、左右共に前記クランクシャフトより外 側に位置させ、かつ上下方向にオフセットして組込んだ ことを特徴とするパランサシャフト付エンジンのクラン クケース構造。

【請求項2】請求項1記載のクランクケース構造におい て、前記パランサシャフトの下側のみを前記ラダーフレ 一ム型のロワーフレームに組込むようにしたことを特徴 とするパランサシャフト付エンジンのクランクケース構 造。

### 【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、バランサシャフトを備 えたエンジンに適用されるクランクケース構造に関す る。

[0002]

【従来の技術】エンジン回転により発生する二次起振力 (垂直方向の起振力及びローリング方向の起振力) を打 ち消し、より静粛な運転を可能にする目的で、バランサ シャフトを設けたエンジンが開発されている。このパラ ンサシャフトは、クランクシャフトの左右に2本配置さ れ、かつクランクシャフトの中心に対して上下方向にオ フセットして設けられるのが一般的である。

【0003】さて、上述したパランサシャフトは、通常 軸受が必要となる。このため、たとえば実開平2-83 352号公報に記載されているように、ラダーフレーム 型のメーンベアリングキャップにバランサシャフトを組 込み、パランサシャフトの軸受剛性を確保すると共にク ランクケース全体の剛性アップをも実現した従来技術が 考案されている。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】ところで、前述した従 来技術は、メーンベアリングキャップの下部に左右一対 のパランサシャフトを組込むか、又は一体的に結合する 40 ことにより、ペアリングキャップの剛性を高めてクラン クケース全体の剛性が増大するようにしたものである。 このような構成では、パランサシャフトの位置が低くな ってオイルパンの油面に入ることが考えられ、オイルが パランサシャフトの回転の抵抗となってエンジン出力に 悪影響を与える恐れがある。

【0005】なお、上記従来技術は2本のパランサシャ フトを同レベルに並べたものであり、垂直方向の起振力 打ち消しを目的としている。

向上に加えて、パランサシャフトの有無に対する部品の 共通化及びローリング方向の起振力低減を目的とした、 パランサシャフト付エンジンのクランクケース構造を提 供するものである。

[0007]

【課題を解決するための手段】本発明は、前述の課題を 解決するもので、上下方向にオフセットされた左右一対 のパランサシャフトを備えているパランサシャフト付エ ンジンのクランクケース構造において、クランクシャフ 10 トの軸中心に沿って上下に分割されたクランクケースの ラダーフレーム型のロワーフレームに、前記左右一対の パランサシャフトを、左右共に前記クランクシャフトよ り外側に位置させ、かつ上下方向にオフセットして組込 んだことを特徴とするパランサシャフト付エンジンのク ランクケース構造である。

【0008】また、パランサシャフトの下側のみをラダ ーフレーム型のロワーフレームに組込んで、ローリング 方向の起振力に対するパランサシャフトの作用を向上さ せてもよい。

[0009]

【作用】前述の手段によれば、ラダーフレーム型構造に よる剛性向上に加えて、パランサシャフト用のジャーナ ルがロワーフレームの剛性を向上させる。そして、パラ ンサシャフト付のロワーフレームと、パランサシャフト 無しのロワーフレームとを用意しておくことにより、エ ンジンのパランサシャフトの有無を容易に変更できるよ うになる。

【0010】また、ロワーフレームに下側の1本のパラ ンサシャフトだけを組込むようにすれば、ロワーフレー エンジン回転数の2倍の高速で回転するので、高剛性の 30 ムの高剛性化と共に、上下のオフセット量を充分に確保 できるようになる。

[0011]

【実施例】本発明によるバランサシャフト付エンジンの クランクケース構造の一実施例を図面に基づいて説明す

【0012】図2において、クランクケース1は、クラ ンクシャフト2の軸中心に沿って上下に、アッパフレー ム3とロワーフレーム4とに分割されている。ロワーフ レーム4には、図1に示す如く、ラダーフレーム型のも のを採用し、左右一対のパランサシャフト5,6を組込 んでいる。なお、パランサシャフト5,6の組込み位置 は、各々がクランクシャフト2の外側で、かつ、上下方 向にオフセット f が設定されるようになっている。

【0013】上述した構成のロワーフレーム4を採用す ることにより、ラダーフレーム構造による高剛性化に加 えて、パランサシャフト5,6も剛性の向上に貢献す る。すなわち、ロワーフレーム4にパランサシャフト 5,6を組込むためには、図示省略のパランサジャーナ ルが不可欠であり、このパランサジャーナルがロワーフ 【0006】そこで、本発明は、ロワーフレームの剛性 50 レーム 4 内に設けられることによって、ロワーフレーム

4の剛性はさらに向上することになる。

【0014】また、パランサシャフト5、6を共にロワ ーフレーム4内に組込んだことにより、パランサシャフ ト付のエンジンとパランサシャフト無しのエンジンと を、ロワーフレームの交換だけで容易に設定できるよう になる。すなわち、図3に示す如く、パランサシャフト 無しのロワーフレーム4aを用意しておけば、アッパフ レーム3等の部品をほとんど共用することができる。

【0015】なお、上述したロワーフレーム4にバラン ットfを確保してあるので、充分ではないもののローリ ング方向の起振力低減に対しても有効である。

【0016】次に、第2の発明を図4に示して説明す る。この発明では、2本のバランサシャフト5,6のう ち下側の1本、すなわちバランサシャフト6のみをラダ ーフレーム型のロワーフレーム4 b に組込んである。ま た、上側のパランサシャフト5は、クランクシャフト2 を挟んで反対側のアッパフレーム3 bに組込んである。

【0017】このような構成とすることにより、2本の バランサシャフト5,6には上下方向に充分なオフセッ 20 ト量を与えることができ、かつ、高剛性のパランサ室を 得ることができるようになる。また、ロワーフレーム4 bにパランサシャフト6を組込むことにより、エンジン 補器類の配置をコンパクト化することが可能になり、た とえばスカートにパランサシャフトを取付けた場合と比 較すれば振動や騒音を低減することも可能になる。

[0018]

【発明の効果】前述した本発明によれば、ラダーフレー ム型のロワーフレームに2本のパランサシャフトを組込 んだので、クランクケースの高剛性化を実現できると共 に、アッパフレーム側を共用してロワーフレーム側を交 換するだけでパランサ付エンジンとパランサ無しエンジ ンとを設定できるようになる。

【0019】また、バランサシャフトの下側の1本だけ サシャフト 5, 6 を組込む構造では、上下方向にオフセ 10 一スの高剛性化と共に、上下のオフセット量を充分に確 をロワーフレームに組込んだ構造にすれば、クランクケ 保してローリング方向の起振力にも対応可能となる。

# 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例を示すロワーフレーム構造の 斜視図である。

【図2】図1のロワーフレームを採用したエンジンのパ ランサシャフトの取付け位置を示す図である。

【図3】図2のロワーフレームをパランサシャフト無し に交換した場合を示す図である。

【図4】第2の発明の一実施例を示す図である。

# 【符号の説明】

- クランクケース
- クランクシャフト
- 3, 3b アッパフレーム 4, 4a, 4b ロワーフレーム
- 5, 6 パランサシャフト

